



キュウリ編

病害虫注意報 2021年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

病害特集

閉めきったハウス内は湿度が高くなり、菌核病、つる枯病発生の原因となります。また、アザミウマ類の発生にも注意が必要です！

菌核病



症状：茎、葉、果実に発生。柔らかく腐ったのち白色の菌糸や菌核を生じる。

発病適温：20℃前後

注意点：菌核は地面に落ち2年程度生き残る。地下10cm以下では1年以内に死滅するため深耕を行う。

つる枯病



症状：茎、葉に発生。病斑上に黒色小粒点を生じる。

発病適温：20～24℃

注意点：施設内が多湿で、樹勢が弱った時に多発しやすい。薬剤がかかりにくい茎や地際部に発病しやすい。

今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって使用倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
①	菌核病 灰色かび病 等	セイビアー20フロアブル	1,000～1,500倍	前日	3回
②	菌核病 灰色かび病 等	ニマイバー水和剤	1,000倍	前日	3回
	アザミウマ類 コナジラミ類 等	ディアナSC	2,500～5,000倍 (コナジラミ類2,500倍)	前日	2回
③	灰色かび病・アザミウマ類 ハダニ類 等	ポリオキシシンAL水溶剤	5,000倍	前日	2回
④	つる枯病・菌核病 等	ロブラール水和剤	1,000倍	前日	4回
	コナジラミ類 等	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍	前日	2回

ガイア蘇生



規格：20kg

～有機JAS適合～
有効な好熱性微生物の発酵力で植物本来の力を発揮！

- ▶ 静菌・静虫作用
- ▶ 側根誘導（毛細根の発達）

毛細根の発達によって…

- ▶ 収量向上
- ▶ 生育促進
- ▶ 品質・食味向上 など期待できます！